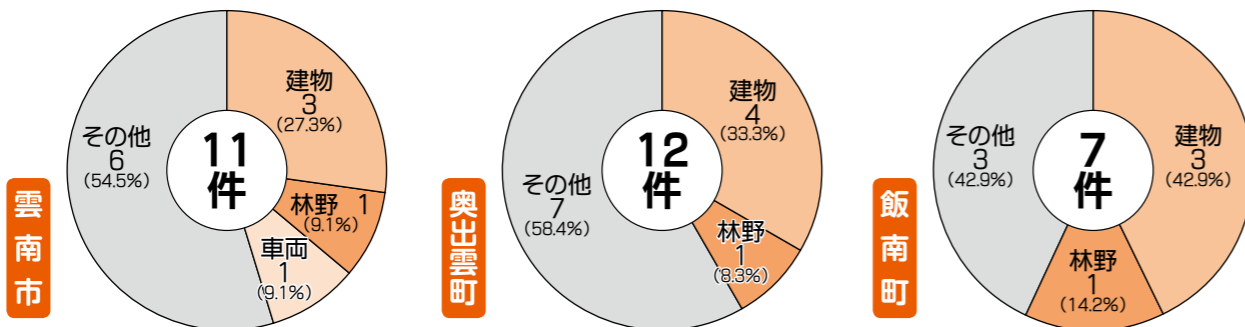


# 上半期の火災・救急・救助統計

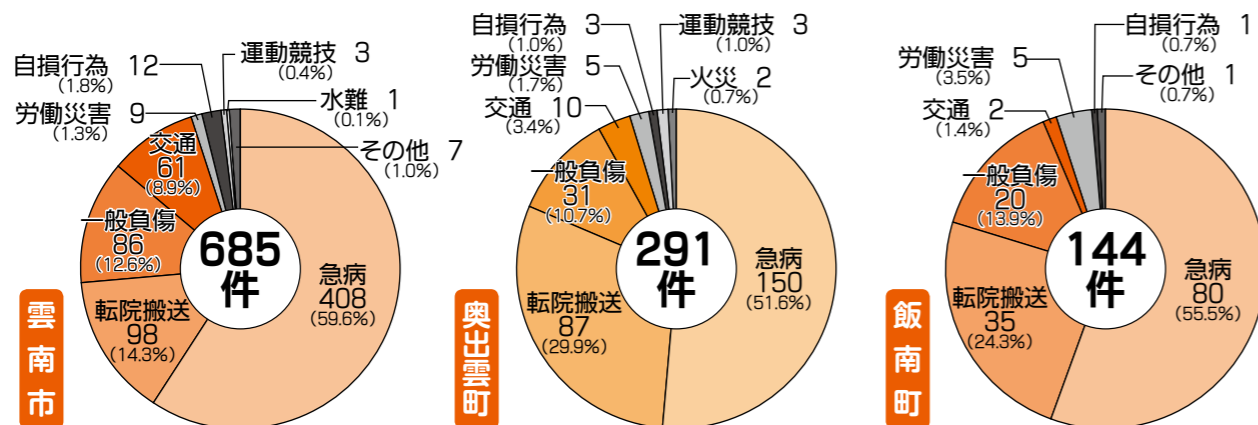
出動件数

平成27年1月1日  
～6月30日

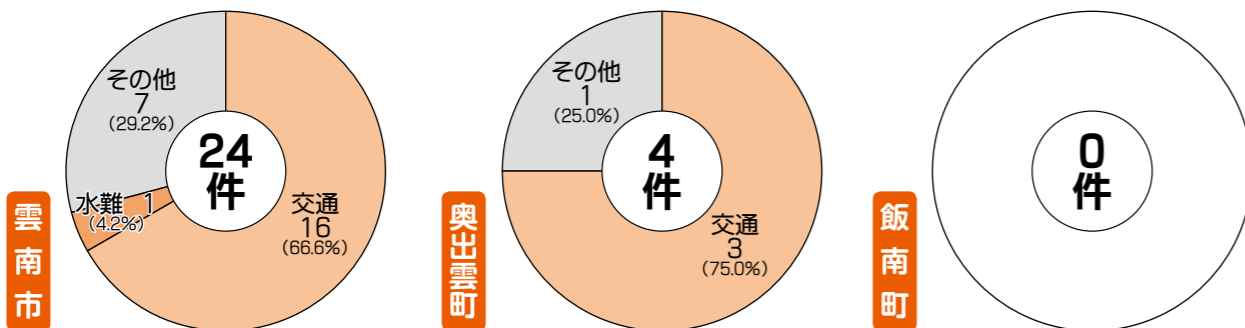
**火災出動 30件** 前年同期 19件



**救急出場 1121件** (広島県へ1件出場) 前年同期 1071件



**救助出動 29件** (出雲市へ1件出動) 前年同期 27件



今年6月末までの火災は30件発生しており、昨年同期と比較すると11件増加しています。

ちょっとした不注意により火災が発生していますので、火の取扱いには十分注意していただき、引き続き火災予防にご協力をよろしくお願いします。

# 第44回 全国消防救助技術大会

8月29日(土)神戸市で「第44回全国消防救助技術大会」が開催され、雲南消防本部から、ロープブリッジ渡過の部に中国地区大会で優勝した船木直人隊員が出場しました。

ロープブリッジ渡過は水平に張られた20mのロープに命綱をつけ往復する競技種目で、船木隊員は全国の舞台上で堂々と競技し、全国第3位という輝かしい成績を納めました。



全国第3位入賞を果たした船木直人隊員

# 第59回 島根県消防操法大会

8月9日(日)「第59回島根県消防操法大会」が益田市の旧県立益田工業高校跡地において開催され、小型ポンプの部19チーム、ポンプ車の部13チームが操法技術を競いました。

管内からは小型ポンプの部に4チーム、ポンプ車の部に2チームが出場し、小型ポンプの部では、奥出雲町消防団亀嵩分団が優勝、雲南市消防団加茂方面隊加茂南分団が第3位、ポンプ車の部では、奥出雲町消防団横田分団が準優勝、雲南市消防団吉田方面隊町分団が第3位となりました。

今大会では、雲南消防本部管内で合計4本の纏を獲得するという大変輝かしい成績をおさめられました。

この大会は毎年開催され、消防団員の技術の向上や地域防災力の強化を図ることを目的としています。



第59回島根県消防操法大会の様子

# 9月9日は「救急の日」

9月9日を含む1週間(9月6日～12日)を「救急医療週間」として救急医療の普及、啓発活動が全国一斉に展開されました。

雲南消防本部では広報紙の配布、救急法講習会、テレビ放映などを行い住民へ救急業務への理解と、応急手当の普及啓発に努めました。

また、今年度は初の試みとして、救急隊員の技術向上を目的とした「救急シミュレーション技術指導会」を行いました。指導会には島根大学医学部附属病院の日下あかり先生をお招きし、救急活動の評価と具体的なご指導を頂きました。

